

令和8年6月29日

保護者の皆様

徳島県立脇町高等学校  
校長 牧野 浩章

進路講演会の開催について(御案内)

初夏の候、保護者の皆様には御健勝のことと拝察いたします。  
日ごろは、本校教育の推進に深い御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。  
さて、このたび進路講演会を開催いたします。つきましては、御多用中とは存じますが御出席  
くださいますよう、御案内申し上げます。

- 1 日 時 令和8年7月18日(土) 10:00~11:30(90分)
- 2 場 所 小体育館(体育館1階)
- 3 講 師 日本進路指導推進協議会  
山口 和士 氏 (裏面参照)
- 4 演 題 「子どもの未来を拓く親としての基本」  
~親として子どもを成長させる10の条件~」
- 5 主 催 本校進路指導課

\*御出席の際には、お席の準備をしたいと思いますので、お手数ですが7月7日(火)  
までにお子様を通じて以下の申し込み用紙を御提出ください。

----- 申し込み用紙(切り取り線) -----

進路講演会に出席します。

( )HR( )番

生徒氏名( )

保護者氏名( )

## 【講師プロフィール】

山 口 和 士 (やまぐち かずし)

1956年山形県生まれ。教師、詩人、文芸評論家。教育研究会「日本進路指導推進協議会」会長。前群馬医療福祉大学入試担当特任教授・アドミッションオフィサー。前群馬医療福祉大学入試広報センター長、元関東学院大学特任教授。元長野県野沢温泉村教育委員会教育学力向上アドバイザー。元群馬県立高崎東高等学校校長。現群馬県立藤岡中央高等学校学校運営協議会委員。群馬県内の校長等を歴任し、現在は大学特任教授や教育アドバイザーとして活動している。

現役時代は卓越した進路指導で数々の驚異的な実績を築いた。指導困難高を改革して国公立大現役合格者を急増させたほか、伝統校では就任1年目で東大現役合格者を2桁に、国公立大現役合格者を200名にまで導いた。その劇的な手腕はまさに“ドラゴン桜”のモデルであり、「公立高校復活の火をつけた人物」として教育界で広く知られている。

現在は全国の教育委員会や高校で年間400校を超える講演を行う傍ら、「大学入学共通テスト」の作問試案を作成するなど、次世代の教育改革にも深く関わっている。現場視点を貫く理論家・実践者として、今なお多方面から絶大な信頼を寄せられているオピニオンリーダーとして活躍されている。

著書に詩集『学校 十五歳の決意』（悠光堂）、『生徒に勇気を与える 面談力』（悠光堂）等がある。主要論文は文学、比較文化、教育関係等多数。共著19冊。



